進取開拓

【教育目標】 自ら学ぶ生徒　自ら活動する生徒　自ら鍛える生徒

【学校経営の重点】 質の高い学びと魅力ある教育活動の展開
～自ら学ぶ生徒の育成～

【学校生活ｷｰﾜｰﾄﾞ】 Smart(よく考え、主体的に活動) Respect(認め合い、互いに高め合う) Challenge(夢や目標に向かい挑戦)

伊達市立
伊達中学校
学校だより
令和８年
４月７日発行
第１号

令和8年度よろしくお願いします

～　今年度も Well-being な伊達中学校を　～

校長　花　田　啓　光

春の陽気を感じる日差しの中、今年度149名の新入生を迎えることができました。新たな伊達中学校の仲間の入学を心より歓迎いたします。

さて、今年度も伊達中学校の歴史と伝統を大切にしながら、全校生徒、そして教職員と保護者や地域の皆様と**『Well-being な伊達中学校』**を目指してまいります。

Well being とは、身体的にも精神的にも社会的（地域社会や人間関係）にも持続的に良好な関係を指す考え方です。**「誰もがこの学校で過ごすことができてよかったと思える学校にしていきたい。」**ということです。

令和8年度の開始にあたり、始業式と入学式では次のことを話しました。

> 今年度も『Well-being な伊達中学校』を目指し、「誰もがこの学校で過ごすことができてよかったと思える学校にしていきたい」。そのためには、誰かがではなく、誰もがそう思えることが。皆さんも私たち職員もです。また、皆さんの保護者の方々や地域の方々もです。
>
> その実現のためには、皆さん一人一人が伊達中学校をつくる当事者であるという自覚を強くもって生活することです。
>
> 常に、自分自身がどうあるべきか。自分自身がどう振る舞うべきか。そのことを「自覚」することです。
>
> その自覚につながるキーワードが昨年度も示した「S･R･C」です。
>
> Smart　よく考え、主体的に活動
> Respect 認め合い、互いに高め合う
> Challenge 夢や目標に向かい挑戦
>
> を意識した取組が展開される毎日を期待しています。

学校経営の重点を**「質の高い学びと魅力ある教育活動の展開」**としています。

加えて、学校課題を**「自ら学ぶ生徒の育成」**としました。この学校課題は、昨年度の成果と課題をもとに、今年度は「質の高い学び」と「魅力ある教育活動」を展開し、その中で「自ら学ぶ生徒の育成」を目指していきます。**「自ら学ぶ生徒の育成」は、すべての教育活動が向かう学校課題としていきます。**

【自ら学ぶ生徒の具体的な姿】

主体的に学習に取り組む姿
自分から進んで課題に取り組み、わからないことは積極的に質問したり調べたりする意欲のある生徒

自己管理能力を持つ生徒
時間や学習計画を自分で立てて、効率よく学習を進められる姿

好奇心旺盛で探究心を持つ生徒
興味を持ったことに深く関わり、自ら調べたり考えたりする姿勢を持つことも、「学ぶ意欲」の一つ

失敗を恐れずチャレンジできる生徒
失敗から学び、次に活かそうと前向きに取り組む姿

協働しながら学び合う姿
一人だけでなく、仲間と意見交換したり協力したりしながら学ぶ姿

日常、職員が生徒とともに大切にしたい内容は、一つめは**「生徒一人一人の可能性を引き出す」**。これは、**教師が「教える」teaching から、生徒が「学ぶ」learning への授業改善。**これからの学びの大きな柱になる内容です。**二つめは「生徒一人一人に確かな学びを保障する」。これは、生徒に「させる」から、生徒を「支える」体制と活動。**

新たな取組として、伊達市教育委員会と連携し、新年度より、現在、別室登校等をしている生徒への支援体制として「校内支援センター（S ルーム）」の設置と職員の配置、困り感をもっている生徒が学べる通級指導教室（まなびの教室）も開設いたします。

今年度も皆様にはお世話になります。伊達中学校へのお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

令和８年度　伊達中学校

教育課程について

～授業改善について～

本校では、より子どもたちの資質・能力を伸ばすため、単元や題材などのまとまりを見通しながら、場面や方法を工夫した子どもの見取りに努めております。

近年の教育改革においては、知識の暗記や１回のテストの結果のみで評価するのではなく、「主体的・対話的で深い学び」を通して子どもたちを育てることを重視する方向へと進んでおります。これに伴い、学習の過程の適切な場面で評価を行い、生徒１人ひとりの成長をより適切に把握し、学びの充実を図ることがより一層求められています。

本校では、こうした教育の動向を踏まえ、従来の期末テストに代わり、日々の学習状況や探究的な活動、思考力・判断力・表現力を重視した課題などを通じて、今まで以上により適切な時期を見通し、総合的に評価を行うこととしています。これにより、生徒の学びのプロセスを一層大切にし、実社会でも求められる「自ら考え、学び続ける力」を育んでいきたいと考えております。

子どもたちの資質・能力の育成を図るためには、日常の学習が重要になることになります。年度当初には、例年実施している各教科のオリエンテーション等において、評価方法についても生徒と共有してまいります。

今年度より、長期的な学びの過程を見取ることから、通知表の配付をこれまでの３回から２回となりますので、よろしくお願いいたします。

～SOS を出しやすい環境づくりについて～

本校では、生徒が安心して学校生活を送れるようスクール・カウンセリングを実施しております。また、生徒の安全・安心を支える取組として昨年度よりスクールカウンセラーを講師とした特設授業を 1 学期に 1・2 年生を対象として実施しております。特設授業では、生徒自身が悩みを抱えたときに適切に助けを求める方法や、周囲の支えを受けながら前向きに問題に向き合うこと、そのために自分自身を知ることの大切さなどを学びます。また、日常生活の中で気持ちを整理し、安心して過ごせる環境づくりについても考える機会としております。ご家庭におかれましても、お子様の心の健康について話題にしていただければ幸いです。

〈令和８年　４月行事予定〉

※行事予定は変更になることがあります。
※学校だより３月号に掲載した行事予定表からは変更になっております。

６日(月)　新１年事前登校日、学年協議会
７日(火)　着任式・始業式・入学式・教科書配布 PTA 役員会
８日(水)　新規自転車説明会、対面式、スクールバス（SB）説明会
９日(木)　身体測定、部活動体験開始、3年視力聴力検査（1 組）
１０日(金)　3 年視力聴力検査（2 組～5 組）、任命式・専門委員会（前期①）
１２日(日)　No 部活動 Day
１３日(月)　１年視力検査、１年生クロームブック持ち帰り開始
１４日(火)　市教研総会（本校 14:00～）定時退勤日
１５日(水)　全学年学力テスト
１６日(木)　2 年視力聴力検査
１７日(金)　スクールカウンセラー特設授業(3年1,2組)
２０日(月)　全国学力・学習状況調査（英語３技能・質問紙）、いじめ防止交流会、校内研修①、視力検査予備日
２１日(火)　全学年参観日（1 年 2 時間目、3 年 4 時間目、2 年 5 時間目・2 年学級懇談会）
２２日(水)　部活動入部届〆切日、部活動集会、2 年内科検診、スクールカウンセラー特設授業（3 年 3,4,5 組）
２３日(木)　全国学力・学習状況調査（１時間目国語・2 時間目数学）、3 年内科検診
２４日(金)　全国学力・学習状況調査（英語「話すこと」）、学級議案審議、1 年,8 組保護者懇談①
２７日(月)　1 年,8 組保護者懇談②、市 P 連役員会
２８日(火)　1 年,8 組保護者懇談③
２９日(水)　昭和の日
３０日(木)　避難訓練、1 年心電図（1,2 組）、定時退勤日

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
○スクールカウンセラー来校予定日⇒ 4/15（水）
※4 月はスクールカウンセラーによる特設授業を予定しているため、カウンセリングは 4/15 のみです
※カウンセリングをご希望の方は、お子様の所属学級担任か教頭までご連絡ください。

安全・安全な
学校を目指して
～救急救命講習会～

４月３日（金）に、本校教職員を対象とした救急救命講習会を実施しました。当日は、西胆振行政事務組合伊達消防署の方にお越しいただき、心肺蘇生や AED、アレルギー対応として使用する補助治療剤（エピペン）の使い方等について、実際の手順などを体験しました。

～数学科における少人数指導について～

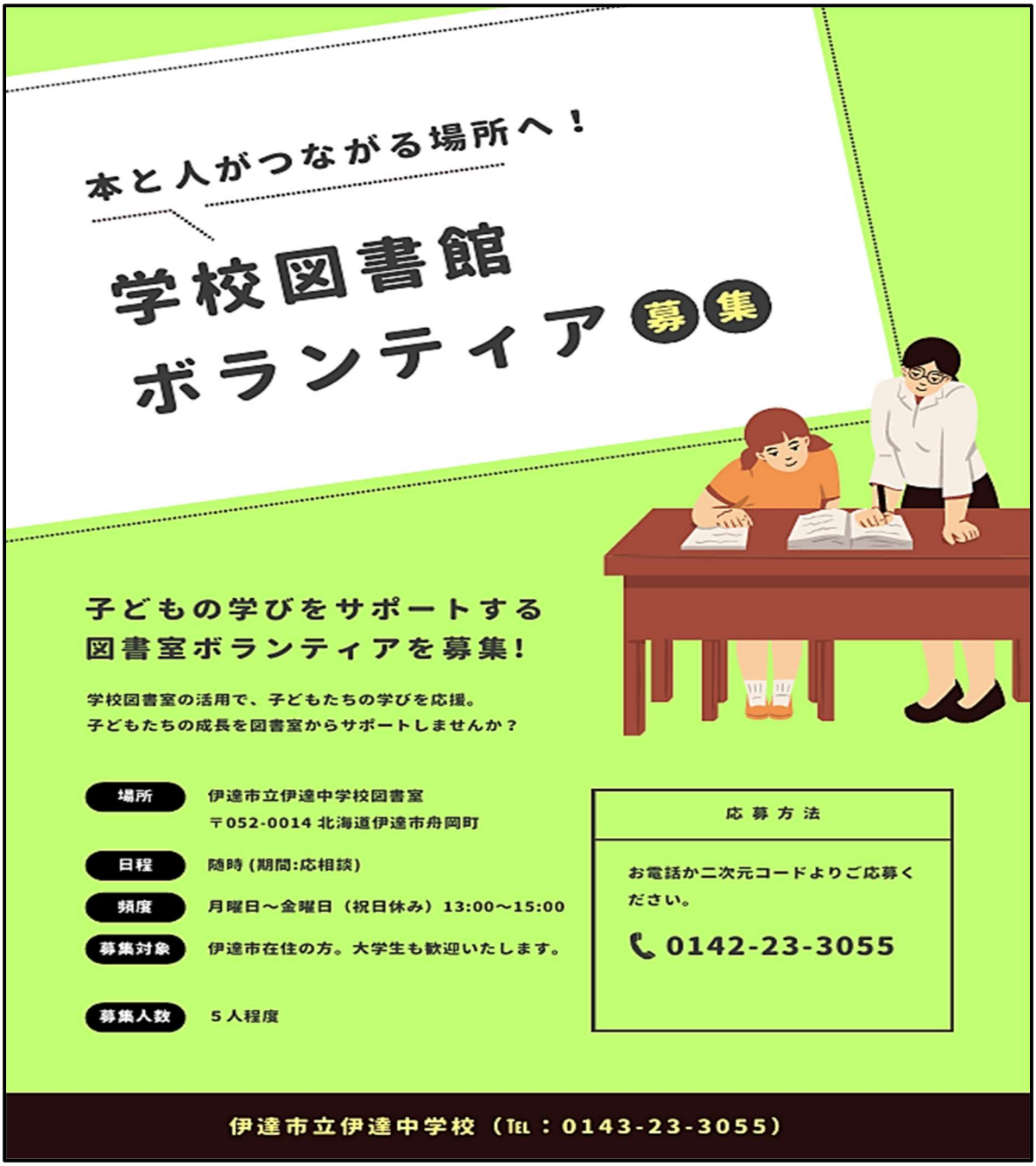
本年度も数学科では、特に小学校から中学校へのギャップやつまずきが見られやすい1学年と、入試を控えた3学年において、習熟度等による少人数の授業を進めてまいります。また、保護者の皆様からも昨年度の学校評価では、期待する声をいただいております。

習熟度別による授業を行うことによって、より教師の目が生徒に行き届くことや、さらにきめ細かな授業を展開することをねらいとしています。

本校の特色ある授業の一つとして、生徒の数学科での学力の定着に向けて努めてまいります。

～R8 年度に開設・募集するもの～

令和8年度に「校内教育支援センター」「通級指導教室」が開設されます。詳細は以下の案内をご覧ください。後日、保護者向け配信メール「マチコミ」でもご連絡してまいります。また、伊達中学校では、本年度より図書ボランティアを募集いたします。詳細は下記チラシをご覧ください。後日、保護者向け配信メール「マチコミ」にて、二次元コードを追記した内容をご連絡してまいります。



ご挨拶　～転入する職員より～

3月には4名の教職員が離任しましたが、4月は出会いの月です。新しく8名 の教職員を迎えました。どうぞよろしくお願いします。

伊達中学校・光陵中学校　保護者の皆様

校内教育支援センターが誕生します！

～安心して過ごせる「もう一つの居場所」です～

教室に行きづらいときも、安心して過ごせる場所を開設します。
お子さんの気持ちやペースを大切にしながら、学校生活へのつながりを支えます。

■校内教育支援センターとは

学校内に設けた、安心して過ごすことのできる場所です。
無理に教室復帰を目指すのではなく、子どもの状況に応じて支援します。

■対象

登校に不安を感じている生徒

■場所

校内の専用教室　※詳細は在籍校へお問い合わせください。

■開設時間（平日の登校日）

伊達中学校　9:00~14:00
光陵中学校　10:30~15:30

■支援内容

●学習の見守りや声掛け
●安心して過ごせる環境づくり
●生活リズムを整える支援
●人との関りや自己肯定感を育てる働きかけ
●学校生活への参加について、一緒に考えるサポート　など

■支援体制

校内教育相談員（専任スタッフ）が常駐し、教職員と連携して支援します

■利用について

在籍校へご相談ください。

問い合わせは　在籍校　または　伊達市教育委員会指導室　☎0142-23-3341　まで

伊達市
通級指導教室

「まなびの教室」

通級指導教室とは、通常の学級で、うまくいかないことを、個別にサポートする**学びの場**のことです。

学習の仕方がわからない

友達付き合いがちょっと苦手

気持ちのコントロールが難しい

自分に自信がもてない・・・

困りごとは人それぞれ違い、持ち味や良さも違います。通級指導教室ではお子さんが自分らしく自分の力を発揮しやすくなるよう、一人ひとりに合った解決方法を一緒に探し、成長を支援しています。

お子さんの『ことば』や『コミュニケーション』『発達』のことで気になる方は、お気軽にご相談ください。

一人で悩まないで、一緒に考えましょう。

相談は在籍している学校の学級担任の先生やコーディネーターの先生へご連絡ください。

【伊達市通級指導教室設置校】

伊達小学校（0142）- 22 - 3033
東小学校　（0142）- 23 - 2738
伊達中学校（0142）- 23 - 3055
光陽中学校（0142）- 25 - 4111

◎通級制とは

普段は在籍している小中学校で過ごし、決められた時間に通級指導教室に来て指導を受けます。

◎指導形態

状態に応じて、担当者と１対１で指導を行うことを基本としています。また、ペア指導やグループ指導を行うことがあります。

◎指導時間について

週に１回から２回の指導が基本です。

◎指導内容について

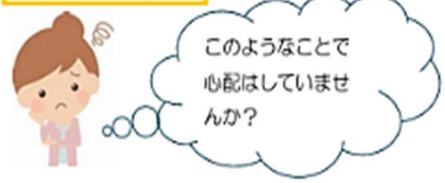
児童・生徒や保護者の方との信頼関係を大切にしながら、実態に合わせた指導と支援を行っていきます。

◎個別や小集団の指導で力がついたら、指導を終了します。

◎通級指導教室を設置していない学校は、東小学校の通級指導教室に通級します。

◎伊達中学校と光陽中学校は、伊達小学校と東小学校から担当者が巡回し、指導を行います。

通級指導教室ってどんなところ？



《学習面について》

- 授業中、先生の話は聞いているけどわからなくなってしまう。
- 漢字や英単語がどうしても覚えられない。
- 答えはイメージできているけど、言葉や文章で答えるとなると、どう答えていいかわからない。
- 問題文を読むけど、意味が分からない。
- 読み書き計算に困難さがある。
- 手順が途中で分からなくなってしまう。

《ことばと聞こえについて》

- ことばがはっきり聞こえないことがある。
- 間違えた音で話すことがある。
- 話せることばが少ない。
- 吃音があり、言いたいことがつまって上手く言えないことがある。
- 中軽度の難聴があり、呼ばれても気付かないことがある。
- 聞き間違いや、聞き返しが多い。
- 思うように会話ができない。
- 大勢いる中では、指示を自分事として聞くことが難しい。

《コミュニケーション・対人面について》

- 自分の気持ちを話すことが苦手。
- みんなの会話についていけない。
- 会話がすれ違い、やりとりが深まらない。
- 思ったことをつい言ってしまう。
- ことばでのコミュニケーションが上手くとりにくい。
- 集団に上手くなじめない。
- 友達の輪の中に上手く入れない。
- 思った通りにならないと、ついイライラしてしまう。
- 家庭以外の場面でうまく話せない。

《生活・行動面について》

- 提出物や宿題をどうしても忘れてしまう。
- いつも何か忘れ物をしてしまう。
- 「欲しい」、「やりたい」となったら我慢できない。
- 途中で気になることがあると集中できない。
- 物の整理整頓が苦手。
- 落ち着きがない。
- 視線が合いづらい。

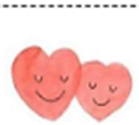
《心と体のバランスについて》

- 体調が良くないことが多くて授業に出たくても出られない。勉強の遅れが心配。
- いつ体調が悪くなるかわからなくて心配。
- 集団が苦手。たくさんの人と長い時間過ごすと、どうしてもつらくなってしまう。
- 周りの視線が気になってしまう。
- 緊張してしまって気持ちが落ち着かない。

≪指導の一例≫

◎お子さんの得意なことや興味・関心あることに取り組む中で、会話などのやりとりを活発にしていきます。

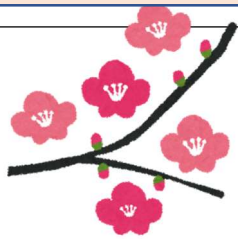
◎１対１でのやりとりを楽しむ経験を重ねることで、困っていることを改善しやすくします。



児童・生徒の皆さんへ

もし、今、悩みや困りごとがあって、誰かに聞いてほしい気持ちなら、気軽に話に来てくださいね。

＜令和８年度　伊達市立伊達中学校教職員＞

学年学級等	氏名	教科	部活動

令和8年度も、どうぞよろしくお願いいたします。